



鳥取県土木工事監督マニュアルの一部改正について（通知）（その5）

技術基準の種類:技術管理
通知日:平成15年 3 月25日

6-6-4-4 : ロックボルト工

施工段階	仕様書との関係	内 容		提出書類	監 督		備 考
		項 目	留 意 事 項		方法	頻 度	
支保工完了時（支保工変更時）	6-6-4-4	・ロックボルト打ち込み本数及び長さ	・ロックボルト打ち込み本数及び長さを確認する。	段階確認書	確認	1回／支保工変更毎	

第5節 覆 工

6-6-5-3 : 覆工コンクリート工

6-6-5-4 : 側壁コンクリート工

施工段階	仕様書との関係	内 容		提出書類	監 督		備 考
		項 目	留 意 事 項		方法	頻 度	
施工時（構造の変化時）	6-6-5-3～4	設計図書との対比	・設計図書と現地で対比し規格値以内か確認する。 必須測定項目：基準高（拱頂）幅（全幅）高さ（内法）厚さ（トンネル中心線、S.L上） 任意測定項目：その他厚さ、図面の寸法表示箇所	段階確認書	確認	1回／構造の変化毎	

第6節 インパート工

6-6-6-4 : インパー全体工

施工段階	仕様書との関係	内 容		提出書類	監 督		備 考
		項 目	留 意 事 項		方法	頻 度	
鉄筋組立て完了時	6-6-6-4	設計図書との対比	・鉄筋組立完了時に継ぎ手構造、ピッチ、かぶり及び品質について現地で設計図書と対比し確認する。	段階確認書	確認	1回／構造の変化毎 1-5-5-3参照のこと	

第8章 コンクリートシェッド

第3節 プレキャストシェッド下部工

6-8-3-6 : 受台工 2-1-6-8と同じ

第4節 プレキャストシェッド部工

6-8-4-6 : 横締め工 6-5-6-2に同じ

6-8-4-7 : 防水工

1-3-6-5に同じ

第5節 RCシェッド工

6-8-5-5 : 躯体工 2-1-6-3に同じ

第9章 鋼製シェッド

第4節 鋼製シェッド下部工

6-9-4-6 : 受台工 2-1-6-3に同じ

第5節 鋼製シェッド上部工

6-9-5-4 : 現場継手工

6-9-5-5 : 現場塗装工 2-4-4-3に同じ

6-9-5-7 : 防水工

1-3-6-5に同じ

第 1 1 章 電線共同溝

第 3 節 電線共同溝工

6-11-3-4 : 現場打ちボックス工

2-1-6-3に同じ

【必須測定項目：基準高、内空幅、内空高、ブロック長
任意測定項目：厚さ、その他図面の寸法表示箇所】

第 1 2 章 道路維持

第 4 節 舗装維持工

6-12-3-4 : アスファルト舗装補修工

1-3-6-5に同じ

第 5 節 構造物補修工

6-12-5-8 : 部材塗装工

2-4-4-3に同じ

第 7 節 植栽維持工

6-12-7-3 : 樹木・芝生管理工

施工段階	仕様書 との関係	内 容		提出書類	監 督		備 考
		項 目	留 意 事 項		方法	頻 度	
施工時	6-12-7-3	・使用材料、施工状況	・肥料の種類、施肥の方法について把握する。		把握	1回／1工事	

第 1 4 章 道路修繕

第 4 節 舗装修繕工

6-14-4-4 : 舗装打換え工

6-14-4-6 : オーバーレイ工

1-3-6-5に同じ

6-14-4-7 : 路上再生路盤工

施工段階	仕様書との関係	内 容		提出書類	監 督		備 考
		項 目	留 意 事 項		方法	頻 度	
舗装時	6-14-4-7	・使用材料、敷均し締固め状況 天候気温、舗装温度等	・使用材料は品質、形状、寸法、使用方法を目視で把握する。 ・セメント及びアスファルト乳剤の使用状況を把握する。 ・一層の仕上り厚、並びに仕様書に定められた機械で施工しているか把握する。 ・一軸圧縮強度、締固め密度を把握する。		把握	一般：1回／1工事 重点：1回／300㎡	

6-14-4-8 : 路上表層再生工

施工段階	仕様書との関係	内 容		提出書類	監 督		備 考
		項 目	留 意 事 項		方法	頻 度	
舗装時	6-14-4-8	・使用材料、敷均し締固め状況 天候気温、舗装温度等	・既設表層混合物の品質により、添加材料の使用量等、混合物の配合を把握する。 ・舗装時については、第 1 編3-6-5アスファルト舗装工による。		把握	一般：1回／1工事 重点：1回／300㎡	

6-14-4-10 : 歩道舗装修繕工

1-3-6-5に同じ

第 7 編 港湾編

第 4 章 マット

7-4-1-1 : マット

施工段階	仕様書 との関係	内 容		提出書類	監 督		備 考
		項 目	留 意 事 項		方法	頻 度	
施工時	7-4-1-1	設計図書との対比	・材料確認（品質・規格）を受けた材料を適切に使用しているか確認する。	段階確認書	確認	1回/1構造物	

第 5 章 捨石及び均し

第 1 節 基礎

7-5-1-1 : 基礎

3-1-3-3に同じ

第9章 ケーソン
第1節 ケーソン製作
7-9-1-3 : 施工

施工段階	仕様書との関係	内 容		提出書類	監 督		備 考
		項 目	留 意 事 項		方法	頻 度	
鉄筋組立完了時	7-9-1-3	・使用材料、設計図書との対比	・材料確認（品質・規格）を受けた材料を適切に使用しているか確認する。 ・鉄筋の径、長さ、本数、間隔、継手方法（継手長結束状況）及びかぶりについて現地で確認する。	段階確認書	確認	1回/1構造物 1-5-5-3 参照のこと	
コンクリート打設時		・品質規格、運搬時間打設順序、天候、気温	・コンクリートの品質規格、運搬時間、打設順序、打設時の天候及び気温等について把握する。		把握	一般：1回/1構造物 重点：1回/1構造物	
型枠脱型後		設計図書と対比不可視部分の出来形	・設計図書と現地で対比し規格値以内か確認する。 必須測定項目：高さ、幅、長さ、壁厚、底版厚さ、フーチング高さ、対角線、バラスト 任意測定項目：その他図面の寸法表示箇所	段階確認書	確認	1回/1構造物	

第10章 コンクリートブロック
第1節 ブロック

7-10-1-1 : ブロック 1-3-4-3に同じ【必須測定項目：幅、高さ、長さ、壁厚、対角線、天端高
任意測定項目：延長、法線に対する出入、隣接ブロックとの間隔】

第2節 異形ブロック
7-10-2-1 : 異形ブロック 1-3-4-3に同じ【必須測定項目：基準高、厚さ、幅 任意測定項目：延長】

第8編 公園緑地編
第1章 総則

第4節 敷地造成工

8-1-4-4 : 掘削工 1-4-3-2に同じ

8-1-4-5 : 盛土工 1-4-3-3に同じ

8-1-4-6 : 路床盛土工 1-4-4-4に同じ

8-1-4-9 : 路床安定処理工 1-3-7-2に同じ

第7節 公園カルバート工

8-1-7-4 : 現場打ちカルバート工 2-3-3-6に同じ